



たくさん本を読み、考える力を身につけてほしい。

学生の皆さんには、たくさん本を読んでほしい、活字に触れてほしいと思います。本を読むことでいろいろな言葉を知ることができますし、想像する力が身につきます。想像する力は、次の行動を考えることに役立ちます。自身でまず考え、分からないことは聞き、やってみようと行動に移せることが社会では必要なのだ、私自身が働き始めて実感しています。自分の行動を振り返り、次につなげる「考える力」を、学生のうちから意識して育てていってください。

平 正紀

たいら まさき

岩手県二戸市出身。青森公立大学経営経済学部卒業。入社1年目。家電課技術係に所属。サーミスタ部品の試作品の製作や作業手順書の作成などを手がける。

学生記者の先輩社員インタビュー



学生記者
松田 啓奨
【岩手大学】

——入社をきっかけを教えてください。

平 大学を卒業し、一度まったく違う業界に就職したのですが、どうしても製造の仕事に就きたいと思い、昨年1月に転職しました。故郷にも近い地元で、世界を相手に仕事ができることにも大きな魅力を感じました。私は文系出身なのですが、製造業に就くなら実際に製品をつくる現場にいたいと思い、面接でもその思いをアピールしました。

——どんなお仕事をなさっているのですか？

平 家電課技術係に所属し、メーカーから依頼される試作品の製作や、作業手順書の作成などを担当しています。

——どんなときにやりがいを感じますか？

平 当社が製造するサーミスタ部品は、様々な家電に使われています。皆さんが日常的に使う製品に、当社関わった部品が使われていることを誇りに思いますし、やりがいにもつながっています。実際に製品を使っている方を見ると、本当に嬉しくなりますね。また、開発は国内外のメー

カーから依頼されます。それぞれの国の基準に合わせた書類などを作成していると、世界を相手に仕事をしていることが実感できます。

——職場の雰囲気はいかがですか？

平 若い社員が多い部署なのですが、上司や先輩方からも、意見を積極的に出してほしいと言われていて、何でも聞きやすく、そして言いやすい環境が、新たな発想につながっていると思います。

——今後の目標を教えてください。

平 部品の製造を機械で行う自動機の開発を、設計から手がけられることが目の目標です。また、当社は各地にグループ会社がありますが、いずれは、本社やグループ会社、そしてお客様から「岩手芝浦電子に任せれば大丈夫」と言われるような、高い対応力を持った企業を目指したいと思っています。私自身もさらに勉強し、自社の発展に貢献していきたいと思っています。



サーミスタ部品は、エアコンや炊飯器などの家電から自動車まで、幅広い分野で需要が伸びている。



平さんが設計したサーミスタ部品がイタリアの家電メーカーの商品に採用。



上司や先輩社員の指導のもと、今では設計を任せられるほどに。

❖ 経営理念

サーミスタに特化した事業展開

株式会社岩手芝浦電子は、家電製品や自動車などに搭載される温度センサ「サーミスタ部品」の設計開発、組み立てに特化した事業を展開しています。ユーザーは国内外に及び、そのシェアは世界トップクラスを誇ります。多角経営をせず、ユーザーニーズに適合した製品をつくり続けることで、高い競争力を維持しています。温度を正確に測定し機器の制御に反映する温度センサは、省エネにも貢献する技術。環境保護の観点からも、今後需要はますます増えていくものと思います。

❖ 経営戦略

事業内容を明確化し、集中的に資源を投下

当社の得意な事業領域(サーミスタ)を明確化し、経営資源を集中的に投下することで、企業の持続的な発展を目指しています。20年ほど前から、製品に用いる金属部品などの自社開発・自社製造にも力を入れています。内製化を進めることで、より高いレベルでユーザーの要望に応えられるようになってきました。また内製化は、グループ会社において、岩手芝浦電子の存在感を示す特色にもなりつつあります。

❖ 将来ビジョン

ユーザーニーズに応えた商品を安定的に提供

ハイブリッド車やエコ家電の登場で、サーミスタの需要は年々増加しています。それに伴い、求められる性能や品質への要求も高くなっています。研究・開発から部品製造、組み立てまでを自社内で行うことのできる技術力の向上と生産体制の整備をさらに推し進め、岩手芝浦電子だからこそできる事業をより明確化させ、強みとしていきたいと考えています。快適で安全な暮らしを支える技術を、岩手から世界に発信していける企業を目指しています。

代表者からのメッセージ

サーミスタを専門に研究したり勉強している学生さんはほとんどいないと思います。学んできたことに直結した仕事に就きたいと思う人も多いかもしれませんが、逆に言うと、どんな人にもチャンスがある職場です。会社としても、一からトライ、新しい分野を開拓しようというやる気を持った人を求めていますし、入社後の教育環境も整えています。業務は幅広く、自身の知識や経験が活かせる場所が必ずあります。



取締役工場次長
陣場 茂樹

株式会社岩手芝浦電子の「キラリ」ここが強い!

- サーミスタに特化し、ユーザーニーズに適合した確かな商品を提供することで、世界的に高い評価を得ている。
- ユーザーは国内外のメーカーに及び、世界を相手にした仕事ができる。
- 従業員のチャレンジする気持ちを尊重する職場環境。

》》 Company DATA

事業内容	炊飯器、石油ファンヒーター、コーヒーマーカー、給湯器などの家電製品や自動車の温度センサ(サーミスタ)加工
資本金	1億円
従業員数	135名
平均年齢	40歳
設立	1973年4月
売上高	29億円
初任給	201,525円(大卒)(技術系スタッフ) 195,925円(短大卒)(技術系スタッフ)
福利厚生	福利厚生 雇用保険、健康保険、労災保険、厚生年金、健康診断 など
休日・休暇	年間112日



最近の採用者数(30歳未満の若年雇用者)	24年度 3名	25年度 1名	26年度 4名
最近の離職者数(30歳未満の若年雇用者)	24年度 0名	25年度 0名	26年度 3名

【本社・第一工場】〒028-5313 岩手県二戸郡一戸町鳥越字野月道ノ下17 ☎0195-33-2981
【第二工場】〒028-5316 岩手県二戸郡一戸町岩館字沢田24-1 ☎0195-33-4315